



妹商高だより

94号

北海道妹背牛商業高等学校

TEL 32-2104

FAX 32-2123

平成20年2月21日発行

百人一首大会



第11回百人一首大会を1月18日(金)から1月22日(火)にかけて実施いたしました。今年度は2クラスということもあり、これまでの「妹背高ルール」による変則式から、北海道カルタに挑戦しました。各クラスで予選リーグを行ない、22日がそれぞれの最多勝利チーム同士の決勝大会。畳を敷いた特設会場では、2年生と3年生が一進一退の熱い戦いを繰り広げました。予選で敗退したチームも、特設会場を取り囲み、熱心にその攻防を見入るなど、予想以上に盛り上がった大会になりました。今大会の開催にあたり、妹背牛町カルタ協会の皆様には実施上のご相談に対して助言いただきましたこと、紙面を借りてお礼申し上げます、ありがとうございました。

大会結果

優勝 imiko (2年生:横山衣依・阿部遥佳・大沼里香)
準優勝 好きイッコー (3年生:斉藤梓・斉藤真緒里・樋口未来)



予餞会について



1月31日(木)5、6校時目、予餞会が開催されました。生徒会長古澤龍二君の「今日は3年生と行なう最後の行事。いい思い出をつくりましょう。」という挨拶ののち、アトラクション「クイズ60人位に聞きました」がスタート。自らのアンケート結果に基づくクイズの出題とあって、各チーム真剣に取り組んでいました。

そのあとのクラス出し物では、2年生がゆずの「春風」を合唱。卒業生一人一人に花束を渡す場面もありました。3年生からの出し物では、個々人それぞれ関わりの深かった先生方への手紙を全体の前で披露、読んでいる最中様々な思いが頭の中を駆けめぐったせいか涙ぐむ生徒もあり、会場全体がしみりとしたムードに包まれました。教職員の出し物では、「贈る言葉」をハミングしながら、卒業生一人一人へ卒業を祝うメッセージが贈られました。

後半、3年間を振り返るスライドショーなどもあり、卒業生が一つ一つの思い出をかみしめることができた感動的な予餞会になりました。



春高バレー結果報告



生徒手作りの必勝お守り
(各バレーボール部員の名前入り)

2月8日(金)～10日(日)に旭川市総合体育館他で行われた、本校にとって最後の春高バレー北海道予選会に第2シードチームとして出場し、準決勝で長年のライバルである旭川実業高校にセットカウント0-2で敗退するという結果に終わりました。中盤までシーソーゲームの展開だったものの、終盤に受け身にまわってしまったのが最大の敗因と考えられます。チャレンジャー精神を決して忘れることなく、本校最後の大会である6月のインターハイ予選(小樽)に向けて再スタートを切りたいと思っています。大会場にて盛大に応援して下さった加藤町長はじめ町民の皆様、保護者の皆様、卒業生の皆様方に心より感謝致します。ありがとうございました。



3月行事予定

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1日 第56回卒業証書授与式 | 14日 進級認定会議 |
| 3日 振替休日 | 18日 防災点検日 |
| 7日 北海道ジュニアカーリング大会(～10日) | 24日 修了式・離任式・大掃除 |
| 13日 校内カーリング大会(体育特別授業) | 25日 年度末休業(～4月7日)・通知箋発送(2学年) |

